

にかほ

福祉だより

第28号

平成23年6月15日

基本理念

「安心して暮らせる福祉のまちづくり」に自覚と誇りをもつて行動しよう

編集発行

社会福祉法人 にかほ市社会福祉協議会

秋田県にかほ市平沢字八森31番地の1

TEL 0184-32-3020 FAX 0184-37-2852

ホームページ <http://nikaho-shakyo.jp>



もくじ

P2・3 … 平成22年度 にかほ市社会福祉協議会
事業報告・収支決算

P4・5 … 東日本大震災関連
(被災地支援報告・義援金一覧等)

P6 …… 各支所事業紹介

P7 …… お知らせ(ふれあい相談日他)

P8 …… 善意ありがとう

社協会費・日赤社資のお願い他

仁賀保中学校1年生

福祉と手話について学習

5月11日(水)、仁賀保中学校1年生の総合的な学習の時間の一環として、学校の依頼により、にかほ市の福祉と手話に関する授業を行いました。授業の前半では、高齢化が進むにかほ市の現状や福祉について社協職員が講話しました。後半では同じく手話通訳士が手話の演習を行い、簡単なゲームを通じて、身振りを使って相手に意思を伝えることの難しさと楽しさを実感し、有意義な時間を過ごされました。

事業報告

平成22年度

平成22年度 社会福祉法人にかほ市社会福祉協議会 事業報告、一般会計・特別会計収支決算について、理事会で認定を受け、5月30日（月）に開催した評議員会において承認されましたので、報告致します。

これも市民の皆様のご支援、ご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。

平成22年度において、にかほ市社会福祉協議会では、「安心して暮らせる福祉のまちづくり」に自覚と誇りをもって行動しよう”を基本理念として制定し、基本目標として、地域住民がともに支え合い、助け合う住民参加型の地域福祉活動の推進を掲げ、各種事業を展開してまいりました。

その要となる事業として、平成20年度から町内会長や民生児童委員、福祉員による合同会議を開催し、地域住民や福祉関係者における連携のあり方や協力体制の強化を呼び掛けてまいりました。また、高齢者声かけ見守り巡回事業やこの度の東日本大震災における

要援護者の安否確認等の作業を通じて、地域福祉ネットワーク事業の重要性や本会の役割と位置付けについて、再確認する機会になりました。「にかほ市社会福祉大会」では、多くの市民や福祉関係者の参加を得て盛大に挙行され、今後の地域福祉の推進について参加者一同の賛同を得られることができました。



▲高齢者声かけ見守り巡回事業
(市内全体で548世帯を巡回しました)

基本方針の一つである相談窓口の充実化に関しては、弁護士や司法書士による専門相談を開設しながら、職員自身も実務経験等を通じて資質向上に努め、相談件数も増えてきました。特に近年は社会情勢を反映して、生計困難に関連する若壯年層の相談も多く寄せられており、各種資金の貸付件数も増加する結果となりました。



▲通所介護事業
(利用者と職員が協力して製作した作品を、市民文化祭に出展しました)

等もあり減収しておりますが、自主財源である会費収入や寄付金収入、共同募金などは僅かながら前年度実績を上回っており、本会に対する地域住民のご理解とご期待の表れであることを認識した次第であります。本会としても、事務事業において効果的かつ効率的な会計管理に努めながら、地域住民並びに福祉関係者、行政各位の尚一層のご理解とご支援を賜る事が出来るように努力して参ります。

以上、平成22年度の事業を総括し、今後の事業展開に向けて資することをお誓い申し上げ、事業報告とさせて頂きます。



▲町内会長・民生児童委員・福祉員合同会議
(各地域・地区毎に開催し、延べ186名が参加され、社協に対するご意見やご要望をいただき、協議しました)



▲にかほ市社会福祉大会
(396人が参加し、8団体・24個人が表彰されました)

本会で実施している在宅福祉サービス部門では、介護保険法、障害者自立支援法に基づいた在宅介護サービスを提供しております。部門全体ではサービス提供件数（時間）や利用者数も前年度実績を上回っており、適切な事業所運営を実施することができました。今後もサービスの質の向上を図り、地域の実情を踏まえつつ制度改正を見据えながら、事業展開に努めてまいります。

また、本会の根幹である法人運営事業においても順調に推移し、各種事業も概ね計画通り執行されております。平成22年度収支決算では、公費による補助金収入や受託金収入は、事務局職員の減員等もあり減収しておりますが、自主財源である会費収入や寄付金収入、共同募金などは僅かながら前年度実績を上回っており、本会に対する地域住民のご理解とご期待の表れであることを認識した次第であります。本会としても、事務事業において効果的かつ効率的な会計管理に努めながら、地域住民並びに福祉関係者、行政各位の尚一層のご理解とご支援を賜る事が出来るように努力して参ります。

平成22年度の主な実施事業を報告します

□ 法人運営事業

- ◇理事会・評議員会・監査会の開催
- ◇各部会・各委員会の開催

□ 地域福祉・在宅福祉事業

- ◇にかほ市社会福祉大会
- ◇地域福祉ネットワーク事業
- ◇町内会長・民生児童委員・福祉員合同会議
- ◇ボランティアセンター事業
- ◇住民座談会
- ◇福祉だよりの発行・ホームページの公開
- ◇福祉用具等貸与事業



□ 居宅等介護事業

- ◇居宅介護支援事業
- ◇訪問介護事業（介護予防含む）
- ◇通所介護事業（介護予防含む）
- ◇訪問入浴介護事業
- ◇障害者福祉サービス



□ 資金貸付事業

- ◇生活福祉資金貸付事業
- ◇たすけあい資金貸付事業

□ 公益事業

- ◇「まがりや食堂」を運営する事業

□ 赤十字事業

- ◇日本赤十字社社資への協力
- ◇赤十字奉仕団に協力
- ◇赤十字災害救援車の運行管理

□ ふれあい福祉相談所事業

- ◇無料法律相談
- ◇無料登記相談（相続等）
- ◇一般相談・介護相談



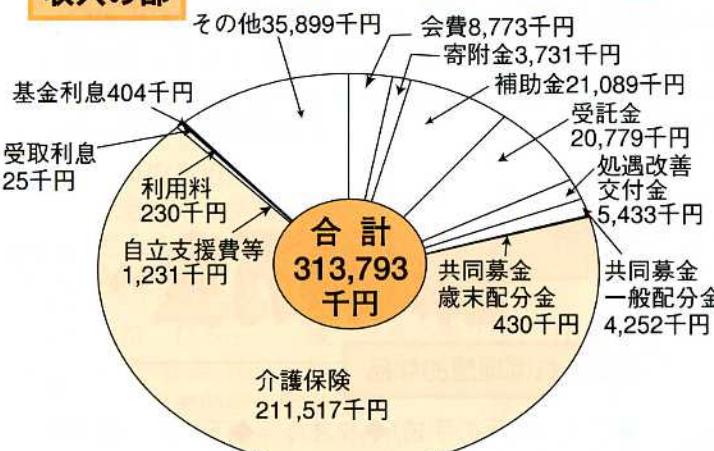
□ 共同募金事業

- ◇共同募金運動への協力
- ◇ボランティア育成事業
- ◇ふれあい交流会事業
- ◇シルバー料理教室事業
- ◇ふれあいディサービス事業
- ◇おもちゃライブラリー事業
- ◇映画上映会
- ◇手話事業

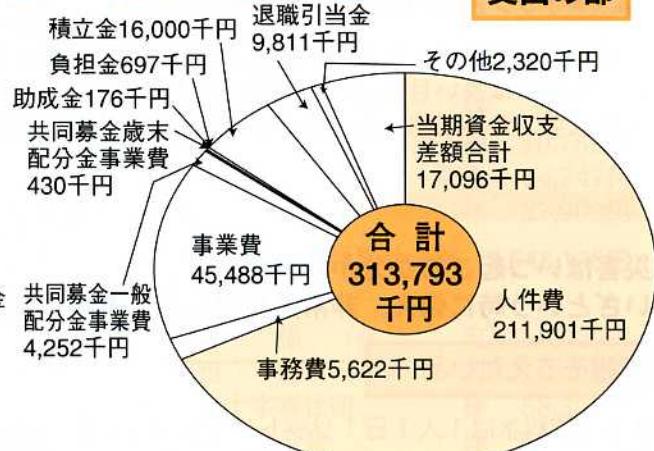


収入の部

一般会計収支決算



支出の部

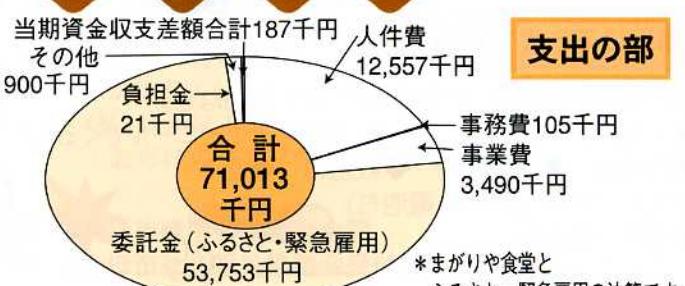


収入の部

特別会計収支決算



支出の部



東日本大震災発生から3ヶ月が過ぎ…

被災地では今…

今回の震災で、秋田県社会福祉協議会の依頼により、5月17日～22日まで、職員1名を岩手県大船渡市の災害ボランティアセンターへ派遣しましたので、以下により報告申し上げます。

大船渡市は、この度の震災で大きな被害を受け、そのほとんどが津波災害によるものでした。沿岸部は典型的なリアス式海岸で、高台に多くの公共機関が集中していたことで行政機関等の機能停止は免れましたが、地区によっては壊滅的な被害に遭ったところもありました。震災から2ヶ月が過ぎてからの被災地入りでしたが、がれきや泥土、全半壊した家屋や建物なども残っており、災害の爪あとを見せつけられました。



▲災害ボランティアセンターの様子

大船渡市社会福祉協議会では、震災後間もなく災害ボランティアセンターを立ち上げ、ボランティアの受け入れや斡旋、ニーズ調査などの活動を展開していました。私を含め他の社会福祉協議会から派遣された職員は後方支援活動を任せられ、ボランティアの皆さんのがスムーズに活動できるよう、作業現場までの送迎や資材の管理・運搬などの支援を行いました。毎日100人前後のボランティアの皆さんのがセンターで受付し、被災家屋の片付けや支援物資の搬入・仕分け、側溝の清掃などの作業に熱心に取り組んでいました。ボランティアのニーズ調査として、被災された方々のお宅を訪問しお話をする機会もありました。津波で自宅や家財道具を流されたり、ご家族を亡くされた方もいらっしゃいましたが、私共が他県から来たことを知ると、感謝やねぎらいの言葉をかけられることもあり、逆に元気を頂いた場面もありました。

短期間での派遣でしたが、被災地でも復興に向けて少しずつ歩みはじめていることを実感しました。これから被災地では長い目で見た支援活動が求められています。私たちが出来ることは限られていますが、継続することの大切さを再確認した次第です。以上、報告申し上げます。

(企画福祉課 齋藤正志)

あなたの家で 備えは万全…!?

災害はいつ起こるか分かりません。

いざという時に備え、非常持ち出し品を準備しましょう

最低限そろえたい品

- ◆水（飲料水は1人1日1リットルぐらいが必要）
- ◆乾パン ◆キャラメル ◆チョコレート
- ◆身分証明証



そろえれば理想的な品

- ◆軍手（厚手の手袋） ◆タオル ◆下着類 ◆雨具
- ◆使い捨てカイロ ◆少しの現金 ◆ナイフ
- ◆ヘルメットまたは防災ずきん ◆筆記用具
- ◆預金通帳番号控え ◆健康保険証コピー
- ◆障害者手帳コピー ◆常備薬（市販薬）
- ◆薬の処方箋の明細か薬局からの投薬説明文（常用薬がある時）



二番目にそろえたい品

- ◆約3日分の食料（ごはん・パン・缶詰など）
- ◆マッチとろうそく（水にぬれないようにピニールでくるむ）
- ◆缶切り ◆懐中電灯 ◆救急箱 ◆塩
- ◆携帯ラジオ（予備の電池も）
- ◆包帯 ◆さらし



「非常持ち出し品はよくばらないこと」が重要です！

*参考 日赤秋田県支部 赤十字講習会資料

東日本大震災義援金

(5月31日現在)

● 共同募金会へ

* 掲載希望者のみ

・藤沢登様	(栄町)	10,550円
・伊藤一男様	(洗釜)	8,578円
・須田コフ美様	(北金浦1区)	5,000円
・齊藤栄子様	(木の浦区)	1,000円
・阿部鈴子様	(踏切2区)	1,000円
・加賀貞次郎様	(琴浦)	5,000円
・菊地京子様	(室沢)	1,000円
・増村ヤス様	(田抓)	1,000円
・阿部ツヤ子様	(鈴)	1,000円
・佐藤美榮様	(鈴)	1,000円
・渡辺武夫・蓉子様	(馬場)	10,000円
・関明星老人クラブ	様	10,000円
・小砂川雲昌寺梅花講	様	10,000円
・にかほ地区遊技業組合	様	100,000円
・道の駅象潟ねむの丘 お客様御一同	様	74,202円
・みや蔵	様	1,000円
・兄弟屋	様	1,000円
・カキタツ	様	1,000円
・佐々木鮮魚店	様	1,000円
・上荒屋町内会	様	108,000円
・上荒屋天神クラブ	様	40,070円
・上荒屋青年会	様	30,765円
・大須郷自治会会員御一同	様	121,000円
・上新町町内会	様	20,000円
・コーラスグループ「コールひまわり」	様	20,000円
・はまなすスポーツクラブ	様	10,000円
・院内地域婦人会	様	26,100円
・大正琴花かけ会	様	7,500円
・水曜フィットネスチャリティエアロビクス参加者御一同	様	13,200円
・百目木老人クラブ	様	15,000円
・チャリティTシャツ maruichi part1	様	55,000円
・にかほ市立院内小学校	様	43,795円
・平沢町内自治会	様	375,351円
・田抓老人クラブ健寿会	様	13,500円
・鈴老人クラブ松寿会	様	18,100円

・吉川耕一郎様	(大谷地)	5,000円
・佐々木眞澄・節子様	(新町1区)	10,000円
・佐藤ツヤ子様	(浜金浦1区)	1,000円
・越川キミヨ様	(塩焚浜区)	1,000円
・三浦洋一様	(北金浦1区)	5,000円
・遠藤トミ子様	(芹田)	1,000円
・斎藤久子様	(両前寺)	1,000円
・竹内芳子様	(平沢)	1,000円
・笛木律子様	(平沢)	1,000円
・石橋由紀子様	(横根)	5,000円
・Macro(マクロ)様		10,000円
・浜の町老年部明寿会様		25,000円
・にかほ市社協象潟支所お客様御一同様		648円
・サンライズ様		1,000円
・産直グループ「竹の子の会」	様	1,000円
・マイストアー	様	1,000円
・(株)土田水産	様	1,000円
・こしたけ屋	様	1,000円
・象潟ソフトバレーボール同好会御一同様		20,000円
・(有)森内装	様	46,200円
・建石2区町内会	様	30,000円
・にかほ市立上浜小学校児童会御一同様		32,243円
・象潟地域婦人会	様	52,700円
・平沢地域婦人会	様	101,300円
・8人制バレー協会 むつみ会	様	5,000円
・横根老人クラブ横根新生会	様	6,900円
・居酒屋ほたる お客様御一同	様	6,000円
・にかほ市高齢者学級 むらすぎ学園	様	48,582円
・株式会社まるいち	様	19,778円
・琴浦老人クラブ琴寿会	様	38,800円
・音詠ボランティア「さくら草」	様	4,000円
・にかほ市ボランティア連絡協議会	様	10,752円
・社協仁賀保ミニデイ・ふれあいディ御一同様		14,747円
・樋口野白雪会	様	27,900円

■ にかほ市社会福祉協議会受付累計金額 2,548,138円

● 日本赤十字社へ * 掲載希望者のみ

・國松ひろ子様	(鳥の海2区)	10,000円
・佐藤公・春奈・咲良様	(横町)	10,000円
・にかほ市象潟赤十字奉仕団	様	10,000円
・にかほ市仁賀保赤十字奉仕団	様	34,460円
・ビフレにかほ店お客様御一同	様	114,080円
・小砂川保育園職員御一同	様	51,000円
・駅前町内会(象潟)	様	30,000円
・沖の田有志	様	5,000円
・にかほ市象潟観光案内人協会	様	4,057円
・はまなす町内会	様	11,575円
・フェライト子ども科学館来館者・スタッフ御一同様		17,378円

・佐藤武・智様	(横町)	10,000円
・新田二也様	(小滝)	10,000円
・にかほ市金浦赤十字奉仕団	様	58,300円
・懐かしき想い出を語る会	様	60,000円
・ボデーショップスダ	様	50,000円
・西中野沢自治会	様	42,000円
・横町町内会	様	83,000円
・荒古屋町内会	様	60,000円
・第26回鳥の海神社祭典実行委員会	様	10,000円
・にかほ市立上浜小学校4年児童御一同様		4,500円
・(社)にかほ市観光協会		
おらほのグルメ祭り実行委員会	様	20,000円

たくさんの義援金
どうもありがとうございました

■ にかほ市役所受付累計金額 6,812,580円
■ にかほ市社会福祉協議会受付累計金額 534,218円

象潟支所

更なる連携のために…「福祉員会議」開催

4月26日（火）にかほ市老人福祉センターにて、福祉員、関係者47名が参加し、福祉員会議を開催しました。任期満了による交代のため総数62名中、今年度より22名が新しく福祉員に委嘱されました。会長の挨拶に続き、事務局より社協の概要や事業内容の説明をし、最後に3月11日に発生した東日本大震災をうけ、災害時におけるこれから連携などについて再確認しました。福祉員の皆様には、今後も福祉活動につきましてご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



◆福祉員を代表して、板垣美奈子氏に会長より委嘱状が交付されました。



金浦支所

頑張っています！「赤十字奉仕団」

「日赤社資取りまとめ会議」開催

5月26日（木）、元気百歳館にて金浦赤十字奉仕団役員会を開催しました。23名の役員が出席され、これからお願いする日赤社資のとりまとめの説明や今年度の活動予定について話し合いをしました。奉仕団の皆さんには、社資のとりまとめ以外でも、日頃から「お達者会」や「おもちゃライブラリー」などの地域福祉事業において、ボランティアとしてご協力いただいております。いつもお世話になり、ありがとうございます。



▲金浦地域では、日赤社資を団員の皆さんのが1軒1軒まわり集めて下さいます。地域の皆さん、ご協力よろしくお願ひします。

仁賀保支所

“ミニディ・ふれあいディ” 1年に1度の合同開催

参加者41名、大満足！！

5月20日（金）、午ノ浜温泉において「ミニディサービス・ふれあいディサービス合同民謡ショー」を開催しました。3月に開催予定でしたが、震災の影響で延期になっていたため、皆さん、とても楽しみにしていました。馬場在住の吉岡正男さんを中心に、10名の方々に全20曲の唄や踊りを披露して頂き、フィナーレは全員で手拍子を交え「ドンパン節」を合唱しました。2時間足らずの時間でしたが、大いに盛り上がったひとときでした。



▲迫力のある唄と踊りに魅了されました。

介護事業所

介護のことについては、下記までお気軽にご相談下さい。

- ・象潟居宅介護支援事業所 にかほ市象潟町字浜山121番地2 ☎43-2543
 - ・金浦居宅介護支援事業所 ☎ 金浦字金浦321番地1 ☎38-2375
 - ・にかほ居宅介護支援事業所 ☎ 平沢字八森31番地の1 ☎32-3011
- * 相談された内容は、個人情報保護法に基づき秘密を保持します

お 知 ら せ

元気なちびっ子
あそびにおいて♪

おもちゃライブラリー

いろいろなおもちゃを準備してお待ちしています。
申込は不要ですので、お気軽に遊びにきてね!!



金浦会場

- ☆期日 7月27日(水)
8月17日(水)
☆時間 午前10時~11時30分
☆場所 金浦支所(元気百歳館)

象潟会場

- ☆期日 7月29日(金)
8月30日(火)
☆時間 午前10時~11時30分
☆場所 象潟支所(老人福祉センター)

ふれあい相談日

○無料法律相談(弁護士対応)

- 日時 ①7月11日(月)午後1時~4時
②8月8日(月)午後1時~4時
③9月12日(月)午後1時~4時
場所 ①象潟支所(老人福祉センター)
②仁賀保支所(スマイル)
③象潟支所(老人福祉センター)
担当 平野一史 弁護士
申込先 ①象潟支所(☎43-2543)
②仁賀保支所(☎32-3010)
③象潟支所(☎43-2543)
定数 各日、6名(先着順)【要予約】

○無料登記相談(相続等)

- 日時 ①7月14日(木)午後2時~4時
②9月8日(木)午後2時~4時
場所 金浦支所(元気百歳館)
担当 ①佐藤清夫 司法書士
②渡辺嘉宏 司法書士
申込先 金浦支所(☎38-2375)
期限 ①7月11日(月)【要予約】
②9月5日(月)【要予約】

○一般相談(相談員又は職員対応)

随时各支所にて対応します

* 相談された内容は、個人情報保護法に基づき秘密を保持します

価格を改定しました!!

「企業広告」を掲載しませんか...?

にかほ市社会福祉協議会では、原則として本会の会員として社協活動にご協力いただいている地域の企業・商店等を対象に、「にかほ福祉だより」に掲載する企業広告を募集しています。



1. 申込者資格

- ◇市内の民間事業者(企業、個人)で本会の会員となっているもの、または市外の民間事業者で本会の趣旨に賛同するもの
◇公共的団体その他これに類するもの

2. 規 格

1枚 縦50mm×横60mm

3. 掲載料金

各号1枚 6,000円

(原則、最大6枚まで増枠可能)

* お申込み・お問合せは、企画福祉課
(☎32-3010)までお願いします。

【退職】

在宅福祉兼介護保険課主任 齊藤幸恵
(5月26日付)

～お疲れ様でした～

ボランティアのことについては、センター・各ステーションまでお気軽にお問合せ下さい

- ・ボランティアセンター(にかほ市社会福祉協議会) ☎32-3010
- ・象潟ボランティアステーション(にかほ市社協象潟支所) ☎43-2543
- ・金浦ボランティアステーション(にかほ市社協金浦支所) ☎38-2375
- ・仁賀保ボランティアステーション(にかほ市社協仁賀保支所) ☎32-3010

* 登録、斡旋など、ボランティア活動に関して相談に応じます

ボランティア

善 ありがとう 意

(5月31日現在)

◎香典返しとして金一封のご寄付をいただきました

・金富市治 様 (下浜の町)
 ・神坂陽 様 (冠石)
 ・高橋明 様 (32区)
 ・須藤春 様 (上荒屋)
 ・平野克 様 (鳥の海1区)
 ・鈴木敏 様 (栄町)
 ・今井樹 様 (大飯郷)
 ・梶和一 様 (洗釜)
 ・斎藤兼 様 (小滝)
 ・田中幸 様 (大砂川)
 ・土門啓 様 (鳥の海1区)
 ・佐々木 様 (武道島1区)
 ・安倍貞 様 (目貫谷地)
 ・佐々木 様 (荒古屋)
 ・佐々木 様 (新町1区)
 ・工藤 様 (北向区)
 ・佐藤 雄 様 (前川1区)
 ・阿部文 様 (北金浦2区)
 ・佐藤 雄 様 (岡の谷地1区)
 ・白幡文 様 (岡の谷地2区)
 ・大日向 賢 様 (鈴)
 ・小林治進 様 (室沢)

◎社会福祉に役立てて下さいとご寄付をいただきました

・高橋正能 様 (妙見町)	20,000円
・匿名様	1,358円
・匿名様	40,000円

◎社会福祉に役立てて下さいと物品等のご寄付をいただきました

・神坂陽 様 (冠石) 紙オムツ多数介護用品一式
・木内真志雄 様 (鳥の海1区) 紙オムツ多数介護用品一式
・佐々木淳 様 (荒古屋) 紙オムツ多数
・菊地ツネ子 様 (平沢) 雑巾300枚
・匿名様 紙オムツ多数

◎指定寄附金をお預かりし、指定先へ配分しました

・琴浦自治会 様	242,000円
----------	----------



琴浦自治会様のご意向により、この度の東日本大震災の影響を受け、仁賀保地域に避難されている世帯（11世帯）へ、商品券に代えて配分させていただきました。社協職員が各世帯を回り贈呈ましたが、受け取った方からは「地域の皆様から、こんなによくしてくださって大変うれしい。」「皆様の善意を大切に使わせていただきます。」など、喜びの声をいただきました。琴浦自治会の皆様、どうもありがとうございました。

にかほ市の皆様へ

ご協力よろしくお願ひ申し上げます



社協会費

にかほ市社会福祉協議会では、今年も6月から各町内会（自治会）のご協力を得て一般会費の納入をお願いしております。また、社協役職員が市内の企業や事業所をまわり、特別会費のお願いに伺っております。皆様からいただいた会費は、社協の貴重な

財源として、地域福祉事業の充実化に向け、「地域福祉ネットワーク事業」や「福祉だよりの発行」「ふれあい福祉相談所事業」等に活用させていただきます。



日赤社資

日本赤十字社では、赤十字社員への加入を呼びかけており、日赤秋田県支部では、社員として、社費700円以上の資金協力をお願いしております。赤十字の国内外の人道的活動や赤十字の理念を理解・賛同していただき、活動資金へのご協力をお願い致します。日本赤十字社の「社員」には、個人・法人を問わず、どなたでもなることがあります。赤十字事業の原動力であり、組織の根幹をなすものです。一人でも多くの方の加入、よろしお願いします。



どんな事でもお気軽にご相談ください。

- ・代表(総務課) 秋田県にかほ市平沢字八森31番地の1 ☎32-3020
 - ・象潟支所 // 象潟町字浜山121番地2 ☎43-2543
 - ・金浦支所 // 金浦字金浦321番地1 ☎38-2375
 - ・仁賀保支所 // 平沢字八森31番地の1 ☎32-3010
- ※相談された内容は、個人情報保護法に基づき秘密を保持します

数字で見るにかほ市

(平成23年5月31日現在)

人口	27,948人
世帯数	9,575戸
65歳以上	7,997人
高齢化率	28.6%



「にかほ福祉だより」は、赤い羽根共同募金配分金や社協会費の一部を活用して発行しております